

虐待防止講座（10/24） アンケート結果

回答16名（参加者30名）

○ 本日の講演に関するご意見、ご感想

- 具体的事例を含めた講演だった為、理解しやすかったです。
- 目から鱗でした。これが虐待？と思うことがたくさんあった。
- ご講演ありがとうございました。
- 気づきが大切、また意識していく事が大切であることをあらためて感じた。
- 本日はありがとうございました。
- 事例が多く出されていて、とても分かりやすかったです。
- 職員全員がコンプライアンス等の意識を高めることの大切さを感じた。
- 現場の具体例を交えたお話は大変わかり易くお聴きしました。ありがとうございました。
- 「うちは大丈夫」と言うところが危ない、ということ。第三者にあえて評価してもらう必要があるということがわかりました。事業所、施設と学校は違うところもあるかもしれませんが、持ち帰って今後に活かしたいと思います。ありがとうございました。
- 分かりやすくて良かったです。
- 事例を多く取り入れていただき、わかりやすかったと思いました。
- わかりやすい説明でよかった。
- 不適切ケアに「ハッ」とさせられました。
具体的な例を沢山話して下さったので、とてもわかりやすかったです。
- 身体的拘束の3要件 — これは虐待に当たるのかを考える時の参考になりました。
職場での話し合いが必要と思えました。

○ 虐待防止に関して学んだ点、参考になった点など

- 虐待している人、されている人、両方の支援が大切だと感じました。
虐待の芽を摘む（気づき）事が大切だと感じました。
- 呼称について、常に話題にあがるので、お話が具体的でとても参考になりました。
- チェックシートを実施していくべきだと思った。
- 振り返りチェックシートが参考になった。
- 利用者さんに対して、呼び捨てを行っていたので、意識をして今後は、〇〇さんと呼びたいと思います。
- 業務振り返りチェックシートが参考になった。
- 虐待は身近に起こり得ることを再認識しました。
虐待 — 不適切ケアの日常の支援の中で考えるべきことがたくさんありました。
職員（パートさん含む）の情報交換、共通の意識を持って取り組むことが必要だと思いました。

- 虐待の芽である不適切ケアについて、支援者、利用者共に自覚ない事の危険性に気づいた。
- 虐待と不適切な対応との関係
- 心理的虐待など見えない虐待について理解できてよかったです。
- 前から大人なのに「ちゃん」はと思い直してはいましたが、なかなか直らず、それが虐待にあたるなんて、やっぱり気づかず、相手を傷つけることが多いですね。
- 気づかない部分があった。
- 利用者さんの幸せにつながる大切な仕事をさせていただいているのだと、あらためて感じました。

○ 事業所として今後取り組んでいきたいこと

- 第三者評価を受ける。
- 常に上司と連絡、報告、相談を行っていきたいと思います。
- チェックリストはホームでやってみたい。
- 支援する際、利用者さん、ご家族への気持ち、配慮が、態度や行動に現れるので、基本を軸に、よりよい支援を行っていくようにしたいです。
- 本日学んだ事を当施設職員と復習していこうと思う。
- ぜひ参考にさせて頂きたいです。
- きちんと取り組んでいきたい。
- 職員全体で、しっかり話し合います。

○ 今後、取り上げてほしいテーマなど

- 親子間での虐待について
- 業務に関する専門知識
職場内の困難なケース及び対処策
- 障害者の性の問題